

横浜事業場のアニュアルレポート



NEC 環境アニュアルレポート2001 【NEC横浜事業場】



★化学物質管理

当事業場では製品を製造する各段階で化学物質が使用されていますので、環境負荷の低減を目指して使用量削減・低減化を進め、使用にあたっては環境汚染・災害事故の未然防止、地域住民の方々や従業員の健康を守るために厳しい管理を行っています。

具体的には以下のようなツールを使用し、管理を行っています。

事前評価

新規に化学物質を導入する場合に、「化学物質管理カード」と「MSDS」などを使用しながら環境管理、安全衛生管理、防災管理などを評価しています。

ホームページでの化学物質管理

事業場内ネットワークによる化学物質の管理システムで、化学物質管理カード、MSDS、化学物質取扱マニュアルなどの新規作成、情報検索、IN/OUT管理、収支管理、法規制対象化学物質使用量管理を行います。

MSDS

化学物質に関わる特性データを記入し安全性、危険性の把握、事前評価、取扱者の教育に使用しています。

化学物質取り扱いマニュアル

MSDSを総て分かりやすくした上で化学物質を取り扱う場所に格納して緊急時に対応できるようにしています。

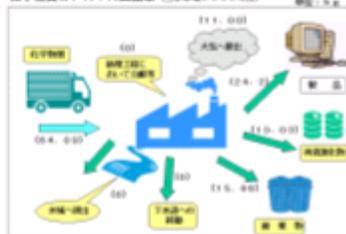
IN/OUT管理

化学物質の購入量〔IN〕、使用量〔OUT〕、在庫量の管理を行い使用量の把握と共に南風対象データを導る作業を行います。

収支管理 (PRTR)

使用した化学物質が、大気、水質、土壌への排出量、陸地、下水道への排出量、製品残留、他の物質への変化、リサイクルに排出した量を化学物質の成分ごとに管理を行います。

化学物質のPRTR取組フロー (2000年度)



以上の管理に基づき採取したデータから、PRTR(環境汚染物質排出・移動登録)該当16物質、および横浜市化学物質適正管理検討対象である該当17物質の使用状況を取りまとめ報告しました。